中学歴史プリント（基礎確認）
安土桃山時代 No.18

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

得点 ／15

1回目　2回目

1 16世紀半ば、日本にキリスト教を伝えたフランシスコ・ザビエルなどが所属していたカトリック教団を何という？
① フランシスコ会　② ベネディクト会　③ イエズス会　④ ドミニコ会

2 足利義昭が京都から追放され、室町幕府が事実上滅亡した年はいつ？
① 1573年　② 1582年　③ 1568年　④ 1600年

3 安土桃山時代に、千利休が大成させた、静かな空間で茶を楽しむ様式を何という？
① 能楽　② わび茶　③ 歌舞伎　④ 連歌

4 1549年に鹿児島に上陸し、日本に初めてキリスト教を伝えたイエズス会の宣教師は誰？
① ヴィレラ　② ルイス・フロイス　③ オルガンティーノ　④ ザビエル

5 マゼラン艦隊が世界一周の航海に出発した年はいつ？
① 1492年　② 1522年　③ 1519年　④ 1498年

6 マゼランの艦隊が史上初めて成功させた、地球をぐるりと一周する航海を何という？
① インド航路開拓　② 大西洋横断　③ 新大陸発見　④ 世界一周

7 16世紀のドイツで、免罪符の販売を批判し、聖書に基づいた信仰を主張して宗教改革を始めた人物は誰？
① イグナティウス＝デ＝ロヨラ　② ルター　③ カルバン　④ ザビエル

8 15世紀後半から17世紀にかけて、ヨーロッパ人がアジアへの新しい航路を求めて探検し、世界の地理的認識が広がった時代を何という？
① 大航海時代　② 市民革命　③ 産業革命　④ 宗教改革

9 鉄砲の伝来によって大きく戦術が変容し、地方の武士団が争いを続けた時代を何という？
① 鎌倉時代　② 江戸時代　③ 戦国時代　④ 安土桃山時代

10 全国の土地を調査し、支配体制を強化した人物は誰？
① 豊臣秀吉　② 織田信長　③ 徳川家康　④ 武田信玄

11 兵農分離の政策において、武士とは別に農業に専念させられた人々を何という？
① 武士　② 蔵人　③ 町人　④ 百姓（農民）

12 インドへの航路開拓を目指し、アフリカ大陸南端の喜望峰を回る航路を開いた国はどこ？
① オランダ　② ポルトガル　③ イギリス　④ スペイン

13 宗教改革において、信仰の唯一の基準として、その教えに立ち返ることを人々に訴えた書物を何という？
① 教皇勅書　② 免罪符　③ 聖書　④ 賛美歌

14 安土桃山時代の検地において、土地の面積を測るために全国統一された道具を何という？
① 貨幣　② 枡　③ 秤　④ ものさし

15 16世紀のドイツで免罪符の販売を批判し、『95か条の論題』を発表して宗教改革を始めた人物は誰？
① マルティン・ルター　② エラスムス　③ ツヴィングリ　④ カルヴァン

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「安土桃山時代」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.18 安土桃山時代

言えた　／15

① 隠す
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う
解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	彼らが所属していた**イエズス会**は、キリスト教の布教を積極的に行いました。	3 イエズス会	□
2	しかし、義昭は信長を倒すために諸大名へ協力を求めるなど策を弄したため、ついに信長から追放を受けました。この**1573年**の出来事により、室町幕府は実質的に滅亡しました。	1 1573年	□
3	千利休は、限られた道具の中で心の交流を大切にする「**わび茶**」を完成させました。	2 わび茶	□
4	**ザビエル**はスペイン出身の宣教師で、インドを経て1549年に日本の鹿児島へ到着し、キリスト教を初めて伝えました。	4 ザビエル	□
5	**1519年**9月、マゼランはスペイン王カルロス1世の支援を受けて、5隻の船と約270名の船員を率いて出航しました。	3 1519年	□
6	1519年に出発したマゼラン艦隊は、南アメリカ大陸の南端にある「マゼラン海峡」を発見し、そこを抜けて太平洋へと出ました。	4 世界一周	□
7	**ルター**は1517年に「95か条の論題」を発表し、信仰のよりどころは教会ではなく聖書にあると主張しました。	2 ルター	□
8	ポルトガルやスペインなどを中心に、羅針盤や大型帆船など航海技術が急速に発達しました。	1 大航海時代	□
9	**戦国時代**は、各地で地域的に有力な武士（戦国大名）が領国支配を進めた時代です。	3 戦国時代	□
10	**豊臣秀吉**が全国で行った「太閤検地」は、土地の広さを一律の基準で測り、米の収穫量を「石高（こくだか）」として計算する調査です。	1 豊臣秀吉	□
11	豊臣秀吉は「刀狩」を行い、百姓から刀や槍などの武器を取り上げました。	4 百姓（農民）	□
12	**ポルトガル**は国家事業としてアフリカ西岸の探検を支援し、インドへ直接向かうルートを模索しました。	2 ポルトガル	□
13	ルターやカルバンは、信仰の根源は教皇の教えではなく「**聖書**」にあると説きました。	3 聖書	□
14	豊臣秀吉は、全国どこでも同じ基準で計算できるよう、長さの基準となる「**ものさし**」や、容量の基準となる「京枡」を定めて統一させました。	4 ものさし	□
15	ドイツの神学者**マルティン・ルター**は、これに強く反発し、「信仰のよりどころは教会ではなく聖書にある」と説いて宗教改革の狼煙を上げました。	1 マルティン・ルター	□

言えなかった用語ノート